



新たな市民活動支援センターをよろしくお願ひします

こんにちは、熊谷のあつい夏がすぐそこに来ています。いかがお過ごでしょうか。
4月から市民活動支援センターは、わたしたちNPOくまがやが運営しています(*1)。
平成20年開設以来、確かな実績をあげてきた支援センター。その10年の中で
「市民活動」という言葉の意味も期待されるものも、少しずつ変わってきました。
そこでわたしたちがこれまでの機能にプラスするものとして提案したのは、次の
ような支援センターのはたらきです。

- 1)何かしたい「市民活動未満」を起業支援し、
若者や夜間の利用者を増やす
- 2)得意分野を持つ市民活動プレイヤーが
「共助仕掛人」(*2)としてサポートする
- 3)「寄りたい場所」をつくり、「起こっていること」を
さまざまなかたちで発信する
- 4)駅に近いアクセスを活かし、市外を含めた
市民活動にたずさわる人々の交流を深める

これらを実現するために始まっているさまざまなしかけは、同封の資料をご覧ください。
新たな市民活動支援センターをよろしくお願ひします。



熊谷市市民活動支援センター
所長 小林 真(NPOくまがや理事)

支援センター主催事業のご案内

夜のミニ交流会【ガヤガヤくまが夜】

日時：2017年5月26日（金）18:30～20:30

内容：くまがやでは様々な分野でNPO、市民活動団体が活躍しています。でも「市民活動」や「NPO」ってそもそもなに？学生からの疑問をきっかけに、あらためて市民活動や、活動をどうしてはじめたのかなど、参加者同士で気軽にガヤガヤと話し合う交流会です。

プレミアムなフライデーに皆さんの参加お待ちしております。

お弁当などを持ち込みOK！

お食事をしながら、小さなお子さんも一緒に参加も大歓迎！

- ・インタビュアー：市民活動支援センター学生スタッフ
立正大学4年長谷川樹生



市民活動のための“伝わる”記事の書き方と文章

6/17（土）・7/1（土）

“伝わる”

記事の書き方と 取材のコツ



編集のプロから伝わる記事の書き方、取材の準備やコツ、写真の撮り方を学ぶ講座です。熊谷のまちづくり実践者への「模擬取材」をし、講師から作成した記事へのアドバイスもらうことができる実践的な内容です。

日時：6月17日（土）・7月1日（土） 13:30～17:00

場所：熊谷市市民活動支援センター一会議室

講師：埼玉新聞社編集局長 吉田俊一氏、ほか

定員：20名（先着順）

費用：2,000円（2回連続講座）

持物：筆記用具、カメラ（携帯電話でも可）

申&問：メールsc@npokumagaya.org か 電話 048-522-1592 へ

①お名前②所属（あれば）③ご連絡先メール、電話）をお伝え下さい



支援センターからの案内をメールでお送りします！

支援センターの主催事業やお知らせ、登録団体との共催事業のご案内、助成金など活動のお役立ち情報を

毎月メールでお送りいたします。

ご希望の方は以下のメールに、件名「メール配信希望」①お名前②所属③送付先メールアドレス

sc @ npokumagaya.org

支援センター共催

登録団体による



「講演会・講習会」の参加団体募集

登録団体主催の「講演会・講習会」開催の団体を募集いたします。
団体の日頃の活動を多くの方々に知っていただくことで、新規会員の募集にもつながります。
講習会など開催情報は、市報(確定では無い)・ホームページ・フェイスブック
イベント情報(市推進課作成)にて周知いたします。

【募集要項】

★開催日は、平成29年9月～平成30年3月31日(市報掲載する場合は開催日3か月前に申し込み)

★来館にて申し込み用紙記入

★会の運営、進行は開催団体にお願ひし参加申し込み受付は、支援センターで取りまとめる

★参加料金は、材料費・資料代の金額を設定

ギャラリー展 参加団体も同時募集

例年通り皆さまの活動の様子を展示できます。同時に今年度より作品の販売も可能になりました。
参加希望の団体は来館の上、日程等ご相談ください。

★特定非営利活動法人 熊谷そば打ち会による「そば打ち講習会」

日 時 平成29年7月23日(日)
① 9:30～10:45 ②10:45～12:00
定 員 各8名
材 料 費 1000円(4人分)
申込締切 平成29年7月16日(日)

★布絵本の会「玉てばこ」による夏休み子ども教室「布でつくる小さな海の世界」

日 時 平成29年8月3日(木)
9:30～12:00
定 員 15名
対 象 幼児～小学生まで(未就学児は保護者同伴)
材 料 費 300円
申込締切 平成29年7月27日(木)

B5サイズの額の中に主にフェルトを
切ってボンドで貼る



開催場所・申し込み先は何れも

市民活動支援センター TEL 048-522-1592



9名のスタッフで皆さまのご利用をお待ちしています！



小林 真



学習塾経営者、編集者・ライター、カメラマン、グラフィックデザイナー、そして熊谷市「共助仕掛人」のキャリアを市民活動サポートに活かします。深谷市上増田出身・在住で53歳のゼロ歳児父親

生越 康治



出身はさいたま市ですが、幼少の頃より祖母が住んでいる熊谷によく来ていました。うちわ祭り、大好きです。様々な分野の市民活動団体が、より活動しやすくなるための応援をさせていただきます！

丸山 悟



社協より引き続きNPOくまがやでお世話になっています。又よろしくお願ひします。

栗原 謙一



パソコン・スマホ・SNS何でもOK！みなさんの活動をITで支援いたします。主に夜の部担当ですがお困り事が有りましたら気軽に声を掛けてください。

長谷川 樹生



はじめまして、サトウキビを愛する立正大学の長谷川です！夜の部に勤務しています。まだまだ分からないことも多いですが皆さまのご来館をお待ちしております。

金田 敦子



引き続き支援センターで働かせていただくことになり勤務10年目になります。何でも聞いてください！利用者の方々に気持ちよくご利用いただけるよう心がけます

望月 由見子



いつも元気に笑顔でをモットーに皆さまの市民活動を応援していきたいです。会計を担当しています。ご要望等ありましたらお気軽にどうぞ。

古賀 敬子



4月より週2日午前中勤務しています。解らない事がまだまだ沢山ありますがお気軽にお声掛けください。笑顔で対応させていただきます。

武本 香里



はじめまして！大阪府出身で幼稚園児を育てる主婦です。皆さまのご来館をおまちしています。

ニャオざね



皆さまのご来館をお待ちしているニャ！